

「生駒市行政改革大綱 前期行動計画」の取組状況（R元年度末時点）

I	健全な財政基盤の確立	新様式 記載
1	財政規律を確保するための財政指標の目標値設定	
(1)	財政計画に基づく経常収支比率等の指標管理	

【取組状況】

取組内容	取組内容	公共施設マネジメント推進計画に基づく公共施設の最適化		
	R元年度の取組	公共施設マネジメント推進計画の策定		
	取組状況（R元年度）	公共施設マネジメント推進計画を策定し、施設の現状把握や将来予測等を踏まえた評価を行い、各施設の今後の方向性を決定した。		
	得られた効果	施設の統廃合や複合化の方向性を決定したことで、将来必要となる施設の保全・更新費用の縮減を図ることができる。		
数値目標	指標名	公共施設の延床面積／322,954㎡ (40年間で28.1%の削減)		
	現状値	R元年度	322,954㎡	
	目標値	R元年度	320,693㎡	
	実績値	R元年度	—	
	未達成の場合理由	元年度に計画を策定し、施設の延床面積削減目標を設定したところであり、施設の更新・統廃合等を図れなかったため。		

【今後の取組】

課題	大規模改修実施の目安とされる築30年を経過した建物が半数以上を占め、その更新に多額の費用を要するため、個別施設計画を策定し、各施設の対応方針を定める必要がある。			
今後の取組	公共施設マネジメント推進計画に基づいた個別施設計画を策定し、個別施設の具体的な対応方針を定め、各施設の維持管理や更新等の実施方法を決定する。			
数値目標 (変更する場合のみ記載)	指標名		公共施設の延床面積／322,954㎡ (40年間で28.1%の削減)	
	R2年度	目標 (計画策定時)	318,448㎡	
		目標 (変更後)	320,693㎡	
	R3年度	目標 (計画策定時)	316,219㎡	
目標 (変更後)		318,448㎡		
目標変更理由 (変更した場合)	公共施設マネジメント推進計画の策定が当初予定していたよりも遅れたため、数値目標を変更した。			
担当課	財政経営課			